



# 県東部地区 受賞8団体10人地域けん引

## 鳥取市

### 地域貢献賞

**おもちゃDr.鳥取**  
(西尾新治代表、8人)



退職後も誰かに喜んでもらえる活動がしたいという思いから2021年1月に会を結成。赤ちゃん用メリーからラジコンカーなど、主に乾電池で動くおもちゃを対象に修理している。2024年の年間修理台数は131台に及ぶ。

鷲峯おこしの会(田中義宏代表、13人)



集落内の緑化や遊休地活用など集落内環境の保全活動を行っている。地元神社周辺のモミジ植栽や水くみ場の開放、人気のこま犬と併せた紅葉名所づくりのほか、ジゲで栽培した栗などの生産物を地域のイベントへ提供している。

**青谷音楽祭実行委員会**  
(榊田康広代表、8人)



「50年後も青谷町が音楽と子供の声の鳴り響く町であってほしい」という思いから、青谷町へ移住した若者が中心となり、県内外の人気音楽アーティストを集めた野外音楽フェス「青谷音楽祭」を開催した。地域住民との協働による運営で、来場者約3千人となるなど、地域のにぎわい創出に貢献した。

青少年育成  
日進地区協議会長  
**吉川利雄さん(78)**



日進小児童の作ったあいさつ標語をシール印刷で美しく作成し、地域の協力者に配布して掲示してもらうことで児童や保護者、地域の人のあいさつへの意識高揚に務めた。30年に及び根気強く取り組んでいる。

地域の活性化やスポーツ、文化の振興に貢献した個人・団体を顕彰する「日本海新聞ふるさと大賞2024」(日本海新聞ふるさと創り事業団主催、鳥取県内各市町村、新日本海新聞社、日本海新聞販売店会共催)の受賞者が決まり、県内各市町村で表彰式が行われている。  
ふるさと大賞は、町おこしに尽力する個人や団体に贈られる「地域貢献賞」と、昨年1年間に優れた成績を残した個人・団体に贈られる「スポーツ文化功労賞」の2部門がある。今回受賞した県東部地区の8団体、個人10人を紹介する。

### スポーツ文化功労賞

株式会社ワークスタッフ鳥取営業所  
**植田帆乃夏さん(22)**



2024年ジャパンパラ陸上競技大会に出場し、走り高跳び女子T20の部で第1位に輝いたほか、第29回日本ID陸上競技選手権大会では、走り高跳び女子の部で第1位と優秀な成績を収めた。

鳥取大学付属中3年  
**梅林杏柚奈さん(15)**



アーチェリーの2024年全日本小中学生大会に出場し、コンパウンド小中学生女子の部で第1位に輝いた。

鳥取西中2年  
**今井美緒さん(14)**



第33回全国中学校新人競漕大会に出場し、女子シングルスカルの部で第1位に輝いた。第44回全日本中学選手権競漕大会では、女子シングルスカルの部で第3位と健闘した。

中ノ郷中2年  
**澄川佳汰さん(14)**



第33回全国中学校新人競漕大会に出場。男子シングルスカルの部で第1位に輝いた。

## 八頭町

### 地域貢献賞

**中私都地区まちづくり委員会**  
(丸山長智委員長、19人)



2015年7月に設立。地域資源を生かしたオオサンショウウオの観察、環境保護学習や世代間交流を実施。地域のつながりに貢献している。毎週水曜日に実施している「いきいき百歳体操」には約30人が参加し、高齢者の介護予防や生きがいづくりに効果を上げている。

**隼地区まちづくり委員会**  
(西村恵美子委員長、12人)



2016年10月に設立。地区公民館、老人クラブなどの地域の団体と協力して高齢者交流会や敬老会を開催。毎週火曜日に実施している「いきいき百歳体操」には約30人が参加し、高齢者の介護予防や生きがいづくりに効果を上げている。

### スポーツ文化功労賞



**八頭中学校駅伝部** (11人)

「第50回鳥取県中学校総合体育大会」駅伝競走の部で男子・女子アベック優勝。男子は6回目の優勝、女子は鳥取県初の県大会4連覇を果たした。昨年度主体だったメンバーが中心となり、粘り強いタスキリレーで東部地区予選と県大会で優勝を勝ち取った。全国大会では男子が41位、女子が33位と健闘した。

八頭中3年  
**鶴飼そよかさん(16)**



八頭中駅伝部で全日本中学校陸上1500mに出場。全国中学校駅伝では1区を区間19位で走り、チームによる流れをつくった。都道府県対抗女子駅伝では鳥取県代表に選ばれ3区を力走。上位でタスキをつないだ。

## 岩美町

### 地域貢献賞

**網代港底曳船主会** (板倉高司会長、11人)

故郷への愛着と感謝の心を育もうと毎年町内の小学6年と中学3年に「松葉ガニ給食」を実施する岩美町の取り組みに賛同し、同船主会が岩美中3年生の一人一人に若松葉ガニを無償提供するなど、青少年の育成や地域の食文化の継承に貢献している(本年度で7回目)。

### スポーツ文化功労賞



岩美高教諭  
**西亀剛史さん(46)**

鳥取県立岩美高等学校へ赴任以来、同校陸上部顧問として指導にあたりながら2025年1月開催の第30回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会で鳥取県代表チームの監督を務めるなど、地域のスポーツ発展に寄与している。

## 智頭町

### 地域貢献賞

智頭小6年  
**笹尾岳広さん(12)**



町内で大雨災害が発生した際に、どこに避難したらよいかを地図にまとめた自由研究が「鳥取県児童生徒地域地図作品展」で「日本地図学会賞」を受賞した。また「鳥取県小・中・高児童生徒地域研究発表会」では知事賞を受賞し、全国展にも出展されることになった。

### スポーツ文化功労賞



智頭中2年・NSIリプル  
**宮内悠玖さん(14)**

JOCジュニアオリンピックカップ春季県予選にて100m背泳ぎで1分6秒14、200m自由形で2分6秒59のタイムで優勝。鳥取・島根両県対抗大会にも鳥取県代表として出場が決定しており、今後の活躍が期待されている。

## 若桜町

### 地域貢献賞

**若桜高校生サークル さくらあくる**

若桜町内の高校生が中心となって活動。地域イベントへのボランティア参加や地域を盛り上げるための自主企画などの実施を通じ、地域活性化に貢献している。



### スポーツ文化功労賞



八頭高1年 **森岡岳大さん(16)**

中学生時代には全国中学校スキー大会に出場。高校生になってからは、鳥取県高校総体陸上男子円盤投げで3位入賞を果たし、佐賀県で行われた国民スポーツ大会に出場した。スポーツ分野において多岐にわたる活躍を見せており、今後の躍進が期待されている。

学校、会社、公民館などに  
出向いて実施します!

新聞から学び  
各種  
**新聞講座**  
のご案内

**01 楽しい新聞講座**

対象 中高生

新聞の魅力や楽しみ方を紹介。新聞パズルや古新聞を使ったバッグ作りで頭や指先の体操も実施します。

**02 社会人のための新聞講座**

対象 社会人、大学生、短大生、専門学校生

新聞の効率的な読み方や、仕事に役立つ情報の収集方法についてアドバイス。社会人としてのスキルアップや社員研修などに最適です。

現役記者を派遣  
**03 出前授業**

対象 小学生、中学生、高校生

「学校新聞」制作に役立つポイントを伝えます。見出しなどを拾い読む新聞の上手な読み方や、記事に必要な要素「5W1H」、「逆三角形」の記事構成などについて、演習を織り交ぜ学習します。

デスク経験者を派遣  
**04 ゲストティーチャー**

対象 小学生、中学生、高校生

単元学習時のコメントーターなど、通常の授業に記者が参加して助言やアシストを行います。

新聞で見つける  
地域の課題

**全講座無料**

お問い合わせ・お申し込み  
**新日本海新聞社 読者センター**  
TEL0857-21-2877  
(月~金 10:00~17:00 祝日除く)  
メール dokusha.center@nnn.co.jp Webページはこちら